

令和8年度

学校評価表

(中間評価 ・ 最終評価)

東広島市立入野小学校

学校教育目標	「夢と志」をもち、未来に向かって果敢に挑戦する児童の育成	経営理念	ミッション:自分も相手も大切に、自ら考えて行動することができる児童の育成 ビジョン:信頼される開かれた学校づくり
--------	------------------------------	------	---

評価計画							自己評価				改善方針	学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)		
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	改善方針	評価	コメント
							9月	1月						
確かな学力	1	深い学びの実装	☆知識・技能の習得	○ICT機器の活用を推進し、学習内容のイメージ化を図る。 ○スキルタイムにおいて繰り返し学習を実施する。	・NRT、標準学力調査標準スコア(国語・算数)	児童 50以上								
			○個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実	○個と小集団の学び場面を組み合わせ、既有知識や経験と結びつけて表現させる。 ○ユネスコスクールとして、SDGsの達成を目指し、地域創生プロジェクトで体験活動を実施するとともに、教育活動を通じて児童生徒の表現意欲を高める工夫を行い、成果を発信する機会を設ける。	・授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。 ・自分の地域の良さを表現している。 ・児童が表現したくなるような指導の工夫をしている。	児童 80%以上 児童 85%以上 教職員 100%								
豊かな心	2	自己有用感や社会性を高め、豊かな心を育む。	☆相手を大切にす る礼儀・マナーの向上	○東広島スタンダード(特に挨拶)を示し、意識させる。 ○各学級において挨拶する機会を意図的に設定するとともに、挨拶レベル向上のための取組を考えさせる。	・あいさつレベル3ができています。	児童 70%以上 教職員 80%以上								
			○自己有用感の向上	○各学級において、お互いを褒め合う場面を定期的に設定する。 ○各種場面で役割を与え、人との関わりを意識させる。	・褒められてうれしいと感じたことがある。 ・自分は学校生活や授業で役割がある。	児童 80%以上 児童 80%以上								
健やかな体	3	基本的な生活習慣の定着や健康や安全について理解し、健やかな体をつくる。	☆学習姿勢の意識化	○姿勢を安定させることが健康の保持につながることを学習させる。 ○体感を鍛えるエクササイズを実施する。 ○授業の開始・終了時の「立腰」で意識させる。	・姿勢を安定させることが健康のために大切であることを知っている。 ・立腰を意識し、取り組んでいる。	児童 70%以上 児童 70%以上								
			○運動・外遊びの奨励	○委員会活動を中心に、運動や外遊び奨励の取組を企画・実行するとともに、環境整備を進める。	・運動や外遊びが好きである。	児童 90%以上								
信頼される学校	4	教職員一人一人の働き方に対する意識の醸成を図り、児童と向き合う時間を確保する。	☆コミュニティ・スクールの推進	○保護者アンケートを実施し、保護者の様子を把握するとともに、学校の様子を学校運営協議会、保護者、地域に発信する。	・学校は、学校の様子をわかりやすく伝えている。	保護者 90%以上								
			○業務改善の推進	○各業務について、前回の成果と課題を踏まえ、担当者を明記した実施要項を計画的に作成・周知する。 ○児童と向き合うための教職員同士の対話を通して、アイデアを共有し、改善意識や同僚性を高める。 ○児童及び保護者の話を聴き、心理的安全性を図る。	・自分が掲げた業務目標に向かい、効果的・効率的な仕事ができている。 ・児童と向き合う時間(授業準備等を含む)が確保できている。	教職員 90%以上 教職員 70%以上								